

calsonic 12
TEAM IMPUL

- K.HIRAMINE
- N.MATSUSHITA

Super GT Round 2 Fuji Speedway
2021/05/03-04



General Comments:

今回の富士戦に向けて、ドライビング面やフィジカル面で、色々な特訓をしてきました。

その特訓の成果を見せるのが楽しみな反面、若干不安なところもありました。しかし、努力は絶対に裏切らないと信じて最大限に楽しむことを意識して戦いました。

Qualify : P14

今大会のQ1も松下選手が担当。

フリー走行では、まずまずのペースで走っていたのですが、それでもQ1突破はかなり接戦だろうと思っていました。結果は13番手とQ1突破ならず。松下選手もかなりギリギリを攻めていたのですが、我々が思っていた異常にライバル勢には余力があり、それを見せつけられたという状況でした。悔しい予選となってしまいましたが、今回の決勝レースは500kmといつもより長いレースになるので、決勝レースに向けて作戦をチームと入念に話し合い、1ポイントでも多く持ち帰って最後まで生き残るレースをしようと意気込んでいました。

300km Race : Finished P9

スタート担当は松下選手

得意のスタートでいくつかポジションを上げてくれていたのですが、ステイント中盤でライバル勢のペースが上がリポイント圏内ギリギリの争いをしていました。なかなかペースが上がらなかったため、早めにピットインをし自身に交代。このステイントでは40周以上行くとチームから伝えられていました。ピットアウトしてアウトラップから全力でプッシュ！この時はまだポイント圏外でした。そして、ステイント序盤に他車のアクシデントによりFCYが宣言がなされ80kmまで減速。この時は色々と運が悪く、10番手の車両が見えていたのですが、FCY解除後にまたもや6秒以上のギャップが出来てしまいました。

それでもまだ自身に託された周回数30周程あったので、最後まで諦めず全力で攻め、ステイント後半には10番手までポジションアップし、松下選手に交代。最後の松下選手は、苦しい状況の中うまくポジションをキープし、後半には他車のトラブルなどもあり9位でフィニッシュ。2戦連続のポイント獲得となり、次に繋がるレース運びが出来たと思います。



次は鈴鹿！ 攻め切りたい！

スポンサーの皆様。
第2戦 富士、沢山の応援を有難う御座いました！
今大会は、正直なところ厳しい戦いになると予想していましたが、
思っていた以上にライバル勢にスピードがありました。
しかし、このような状況下でも、とにかくポイントを持ち帰る事が重要で、最後までチーム一丸となって戦い抜けたと思います。
次の鈴鹿戦に向けては、今回のレースから更にレベルアップした走りをお見せ出来るようベストを尽くしていきます！
引き続き、応援よろしくお願ひします！

